

- ◇ 09 月 06 日  
新型インフルエンザ対策緊急  
研修会
- ◇ 09 月 12 日  
第 9 回 CRC と臨床試験のあり  
方を考える会議 2009
- ◇ 10 月 15~17 日  
臨床検査技師実習施設指導者  
等養成講習会<東地区>
- ◇ 10 月 25 日  
認定心電技師認定試験
- ◇ 11 月 15 日  
認定一般検査技師認定試験  
世界糖尿病デー公益事業
- ◇ 12 月 06 日  
認定遺伝子染色体検査師認定  
試験
- ◇ 12 月 10 日  
臨床検査技師実習施設指導者  
等養成講習会<西地区>
- ◇ 地区学会  
10 月 10~11 日  
九州地区<佐世保>
- 10 月 17~18 日  
北海道地区<函館>
- 10 月 31 日~11 月 01 日  
東北地区<秋田>
- 10 月 31 日~11 月 01 日  
中国四国地区<高松>
- 11 月 07~08 日  
中部地区<三島>
- 11 月 28~29 日  
近畿地区<京都>
- 02 月 06~07 日  
関東甲信地区<千葉>

### 熱中症に十分注意しましょう!

http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=140629

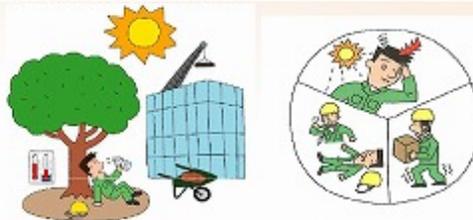
#### 職場における熱中症の予防について

##### ①熱中症とは

熱中症は、高温多湿な環境下において、体内の水分及び塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称であり、表1のような様々な症状が現れます。

表 1 熱中症の症状と分類

分類	症状	重症度
I 度	めまい・失神 (「ならくちらみ」という状態で、脳への血流が瞬間的に不足になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 頭痛・嘔吐の頻発 (暑熱の「こむら返り」のことで、その部分の痛みを併発し、発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の不足により生じます。これを「熱痙攣」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗	小
II 度	顔紅・気分不良・吐き気・嘔吐・昏悪感・虚脱感 (体がこたえる、力が入らないなどがあり、発汗から「熱疲労」といわれている状態です。)	中
III 度	意識障害・昏倒・手足の痙攣麻痺 (呼びかけや刺激への反応が鈍い、体のガクガクと引きつけがある、真直ぐに歩けない・歩けないなど。) 高体温 (体に触ると熱いという感覚があります。従来から「過熱病」や「重症の日射病」と呼ばれていたものがこれに該当します。)	大



厚生労働省労働基準局・都道府県労働局・労働基準監督署

### 会報 JAMT へ投稿しませんか?

Kaiho-jamt@jamt.or.jp

9 号は「学会特集」の予定です...

### 編集後記

- ◇ 第 58 回医学検査学会と第 3 回アジア医学検査学会は如何でしたか?
- ◇ 7 月 22 日の日食を体験しましたか?  
日食は何故おきるのかはお分かりでしょう。地球から月までの距離を 1 とすると、太陽まではおよそ 400 になります。では、大きさは...月は太陽のおよそ 1/400 です。そのため、地球から見る月と太陽は同じ大きさに見えます。その結果、皆既日食という現象が生まれます。宇宙を創ったのは、神ですかね...自然の摂理は不思議なものです。
- ◇ 日本書紀には「日はえ尽きること有り」(628 年 4 月 10 日)と記されています。「はえ尽きる」の表現は皆既日食の可能性がります。
- ◇ 日食は昔から不吉な出来事のとえとされています。皆既日食は「神が光を奪う」とされ信仰の対象となりました。生贄を捧げる儀式も行われました。
- ◇ この 628 年は推古天皇が崩御され、聖徳太子は亡く、天皇も後継を指名しておらず醜い跡目争いが生じるなど激動の年であり人々の頭には不吉なもの象徴として残りました。
- ◇ 今年も衆議院の解散にはじまる激動の年になるのでしょうか?
- ◇ 旧暦では、7~9 月が秋です。その 3 ヶ月をさらに初・中(仲)・晩をつけて呼びます。月の 15 日はだいたい満月になるので、8 月 15 日が中秋の名月となります。  
でも、2009 年は 10 月 3 日が中秋の名月です。
- ◇ 秋は収穫の秋でもあります。それを月に備える風習があり「芋名月」などという呼び名が生まれました。イモというと「冴えないイモあんちゃん」などというイメージが湧きます。
- ◇ 名月やとってくれよと泣く子かな...駄目ですよ、何でも欲しがっては何?でも、お父さんも「今度、取ってあげるからね!」なんて気軽に約束しては駄目です...! 子供はいつまでも約束を覚えています。
- ◇ 秋は、研修会、講演会、地区学会と勉学の季節です。  
それに備え、夏休みの残りを心おきなく有効に使いましょ...!

